

第16回

九州前方後円墳研究会 熊本大会

古墳時代の地域間交流 1



2013. 6.22 ~ 6.23

九州前方後円墳研究会

目 次

開催趣旨・例言・プログラム

【土師器】

森本幹彦

「北部九州の古式土師器からみた地域間交流の様相」…………… 1

檀 佳克

「古式土師器からみた地域間交流—南筑後地域・中九州地域—」……………21

吉田和彦

「土師器からみた東九州における地域間交流」……………35

甲斐康大

「九州南部における古墳時代前期の地域間交流」……………39

重藤輝行

「古墳時代中期の土師器からみた九州の地域性と地域間関係」……………59

【須恵器】

木村龍生

「須恵器から見た地域間交流の一樣相
—特に八女産須恵器・宇城産須恵器を中心に—」……………79

長 直信

「須恵器からみた地域間交流—豊前・豊後地域を対象に—」……………99

市来真澄

「須恵器からみた古墳時代の地域間交流—南九州・伊予・畿内—」……………131

【埴 輪】

小嶋 篤

「IV群系埴輪の研究—肥後南部型埴輪と嘉穂型埴輪—」……………151

竹中克繁

「南部九州の埴輪にみる地域間交流」……………175

【紙上発表】

長 直信・中島 圭

「福岡県内出土の八女系須恵器について」……………193

藤本貴仁

「九州における土器製塩の波及と製塩土器の運搬」……………213